

- クラウドで管理する統合ツール 鳥獣被害対策に必要なデータを収集・分析するクラウド型統合ツールです。
- スマートフォンで個体登録可能 撮影時に体長・体重は**自動推計(※1)**し、捕獲情報も自動記録！

(※1)自動推計はARCore対応のスマートフォンで撮影した場合です。

機器情報

➤ 機器の概要

スマートフォンから登録された鳥獣の捕獲データをクラウド管理により、リアルタイムで自動収集・分析をし、捕獲者と自治体の情報共有をスムーズ化するツールです。



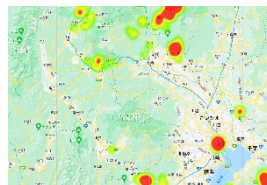
※AIによる体重の自動推計はイノシシ・ニホンジカのみです

➤ 使用目的

捕獲情報の共有・管理
・捕獲個体の情報登録 ・捕獲、生息エリアの可視化

➤ 対象鳥獣

イノシシ、シカ、ハクビシン、サル、タヌキ、ヌートリア
アナグマ、アライグマ、その他獣類、鳥類



➤ 特長

捕獲従事者:アプリで簡単に登録～履歴情報を確認・圏外OK!・**最大3枚まで撮影可能**
自治体:リアルタイムで確認可能なため、**実態に即した、より有効な対策が容易に**

活用技術

AR(拡張現実)・GPS・GIS・インターネット・クラウド・スマートフォン

導入実績

➤ 導入市町村

愛知県、岩手県遠野市、岡山県高梁市
群馬県川場村・片品村、鹿児島県長島町etc...

イニシャルコスト、ランニングコスト

➤ 初期導入費用

60万円(税別)

➤ 基本料金

市区町村:年間20万円(税別)～

- ※年度単位のご利用となります。
- ※システム利用料には、別途端末が必要です。

問い合わせ先

RFJ株式会社
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1
TEL 03-3527-2820 FAX 03-3527-2821